



2022年1月28日

各位

会社名 アストマックス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 本多 弘明
 (JASDAQスタンダード・コード7162)
 問合せ先 執行役員 西潟 しのぶ
 電話 03-5447-8400

2022年3月期第3四半期連結業績速報値と2021年3月期第3四半期連結業績との 差異に関するお知らせ

2022年3月期第3四半期の連結業績は、2022年1月31日(月)に開示の予定ですが、決算の概要がまとまりましたので、下記のとおり速報値としてお知らせいたします。なお、速報値につきましては、現時点で当社が合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は速報値と異なる可能性があります。

この結果を受け、2022年3月期第3四半期(2021年4月1日～2021年12月31日)と2021年3月期第3四半期(2020年4月1日～2020年12月31日)の業績に差異が見込まれますのでお知らせいたします。

なお、2020年4月10日に行われたアストマックス・エネルギー株式会社及びアストマックス・エネルギー合同会社との企業結合について前第3四半期連結累計期間において暫定的な会計処理を行っておりましたが、前第4四半期連結会計期間において確定したため、前第3四半期連結累計期間との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

また、会計上、現物取引として分類している電力先渡取引は時価評価の対象ではないことから確定損益のみが損益計上されております。

各セグメントの概要説明は、31日に開示する2022年3月期第3四半期決算短信にてお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期第3四半期連結業績速報値と2021年3月期第3四半期連結業績との差異

(単位：百万円)

	2021年3月期 第3四半期 連結累計期間	2022年3月期 第3四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)	増減の主要因ほか
営業収益	5,885	7,323	1,437	24.4	①再生可能エネルギー関連事業(△101) ②電力取引関連事業(+1,657) ③アセット・マネジメント事業(+13) ④ディーリング事業(△241) ⑤小売事業(+115)
営業費用	5,768	7,347	1,579	27.4	①電力仕入の増加(+1,602)
営業利益又は 営業損失(△)	117	△23	△141	-	
経常利益又は 経常損失(△)	8	△174	△182	-	①営業損失(△141) ②持分法による投資損失の増加(△31)
特別利益	-	21	21	-	
特別損失	14	0	△13	△94.9	
税金等調整前 四半期純損失(△)	△6	△153	△147	-	
法人税等合計(※)	43	△6	△49	-	
非支配株主に帰属する 四半期純利益	12	0	△12	△99.6	
親会社株主に帰属する 四半期純損失(△)	△62	△147	△85	-	

※「法人税等合計」には、「法人税、住民税及び事業税」と「法人税等調整額」を含みます。

2. 2022年3月期第3四半期セグメント別業績速報値

セグメント利益：

電力取引関連事業のセグメント利益は前年同期間比増加しました。

セグメント損失：

小売事業及びアセット・マネジメント事業のセグメント損失は前年同期間比増加しました。

再生可能エネルギー関連事業及びディーリング事業はセグメント損失となりました。

(単位：百万円)

		2021年3月期 第3四半期 連結累計期間	2022年3月期 第3四半期 連結累計期間	増減	増減率 (%)
再生可能エネルギー関連事業	営業収益	547	480	△ 67	△ 12.4
	セグメント損益	11	△ 9	△ 20	-
電力取引関連事業	営業収益	4,683	6,394	1,710	36.5
	セグメント損益	99	229	129	130.2
小売事業	営業収益	101	223	122	121.0
	セグメント損益	△ 137	△ 183	△ 46	-
アセット・マネジメント事業	営業収益	97	110	13	13.5
	セグメント損益	△ 81	△ 116	△ 34	-
ディーリング事業	営業収益	504	263	△ 241	△ 47.8
	セグメント損益	181	△ 27	△ 208	-
その他(※1)	営業収益	25	19	△ 6	△ 25.2
	セグメント損益	△ 14	△ 12	1	-
調整額	営業収益	△ 74	△ 167	△ 92	-
	セグメント損益	△ 50	△ 54	△ 3	-
四半期連結財務諸表計上額	営業収益	5,885	7,323	1,437	24.4
	セグメント損益	8	△ 174	△ 182	-

※1 「その他」は、地方創生事業など、報告セグメント化されていない事業を示しています。

※2 セグメント損益は第3四半期連結累計期間の経常利益又は経常損失(△)と調整を行っており、連結会社間の内部取引消去等の調整額が含まれております。各事業に帰属する特別利益および特別損失は含んでおりません。

以上